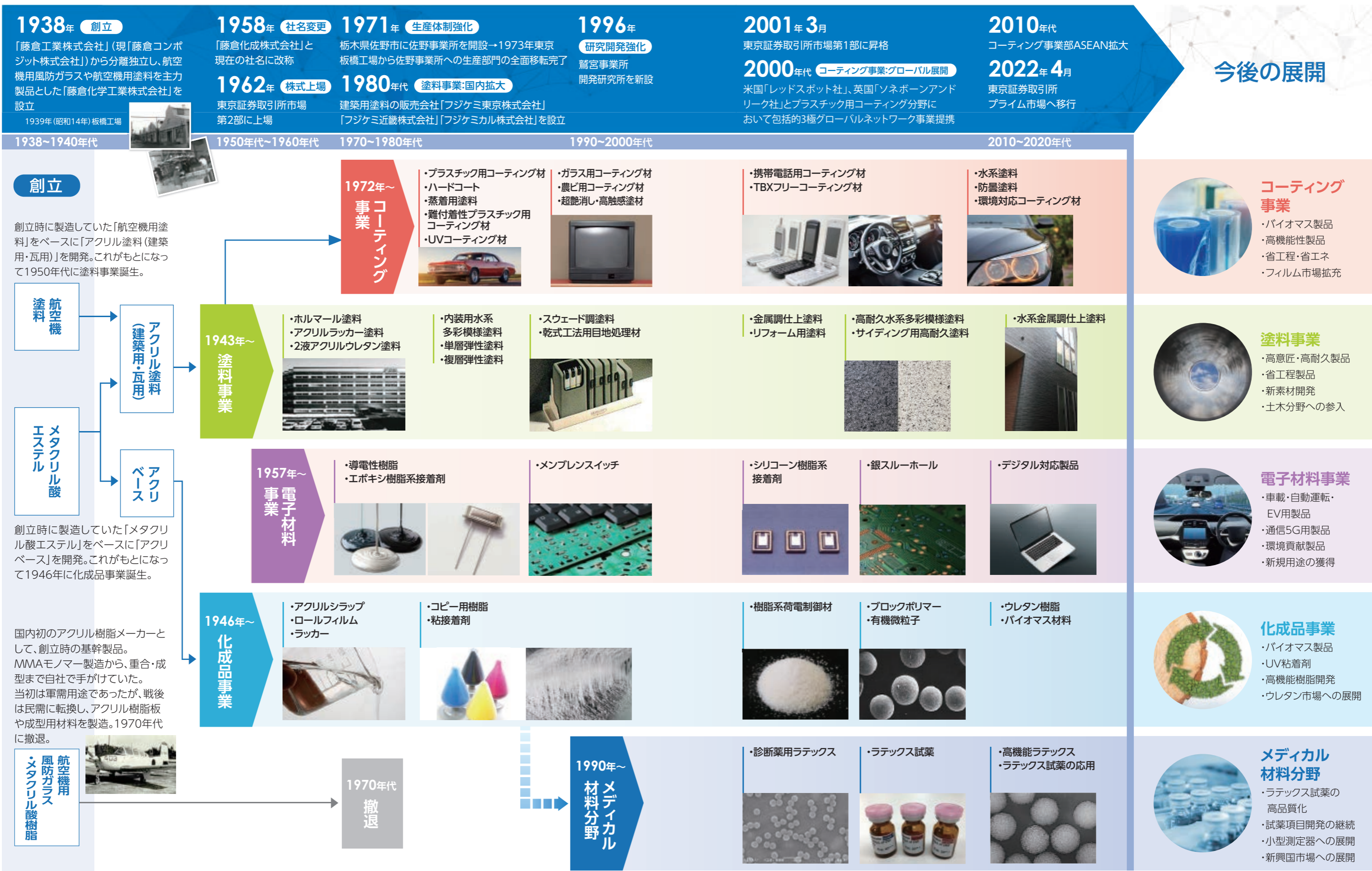


価値創造のあゆみ 事業の進展と製品開発

当社グループは1938年航空機用風防ガラスや航空機用塗料を主力製品とする生産会社として創立し、コーティング事業・塗料事業・化成品事業・電子材料事業・メディカル材料といったさまざまな分野において革新的な技術を開発し、高付加価値製品を創出してきました。2030年のありたい姿「共創×進化×化学の力で新たな価値を提供する」を目指しながら、CO₂排出量削減や環境負荷低減、人々の生活向上に繋がる技術・製品を創出し、社会課題の解決に貢献していきます。



価値創造モデル 藤倉化成グループのめざすもの

価値創造モデルとは、藤倉化成グループが事業活動を通してどのように社会的価値(社会への貢献)、経済的価値(利益創出)を創造し、持続的な成長を実現していくかを示したビジネスモデルです。

当社グループは、自らが解決すべき社会課題を認識し、価値創造モデルに沿って事業を継続的に推進していきます。事業を通じて環境・社会課題の解決に貢献し続けると同時に、社会やステークホルダーへの価値提供を通じて、企業価値向上に取り組みます。

